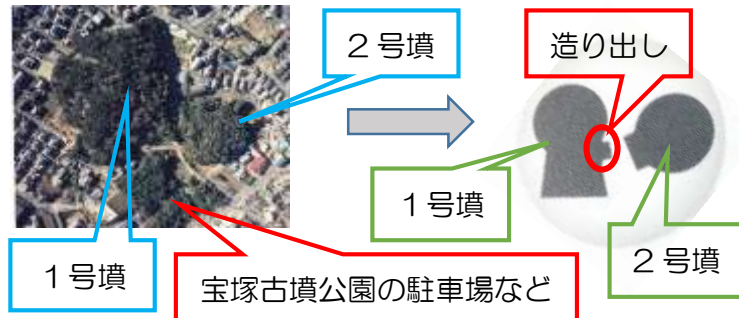




【宝塚古墳発掘開始25周年を迎えて】

平成11(1999)年から平成15(2003)年までの5年間、松阪市は宝塚古墳を保存・整備する手がかりを得る目的で、発掘調査を行いました。さらに、平成29年4月から令和6年3月まで、6年間をかけて宝塚1号墳出土品の再整理を行ってきました。

今回と来月号は、宝塚古墳の「すごさ！」を再確認したいと思います。右の写真は何でしょうか？これは、宝塚古墳の発掘調査前の山室町・光町を上空から撮った写真です。



◆宝塚古墳の名前の由来は？

昭和4(1929)年に、郷土史研究家の鈴木敏雄さんが記した『飯南郡花岡村考古誌考』という本によると、この一帯には88基の古墳がありました。この中に、大型の古墳のことを「里人称して寶塚」と記しており、その名前が国指定史跡(昭和7年)の名称になりました。しかし、昭和40年代から始まった宝塚古墳周辺の住宅開発で1号墳、2号墳と山室山小学校の裏山近くにある4号墳だけが残りました。

◆古墳時代って、どんな時代？

「古墳」とは、当時の有力者の大きな土盛りされたお墓のことですが、「大きなお墓」というだけではなく、「古墳」は、人々の祈りの対象でもあったようです。今から1,600年前の古墳時代には、お寺や神社などもなく、稲作などの農業が中心だった時代です。また、古墳を作るために、渡来人(技術のある大陸から渡って来た人)も加わり、心のよりどころとなる古墳造りに励んでいたと思われます。

◆宝塚1号墳のすごいところ

全長111mの前方後円墳で「造り出し」と呼ばれる「祀り」を行う場所がありました。また、造り出しと古墳本体をつなぐ「土橋」が発掘調査で確認されました。「土橋」があるのは、調査当時は、全国で初めてでした。発掘当初、造り出しは、部分的な調査をして元の形に残す整備を計画していました。しかし、造り出しが全国にない形状であることと、その周りに珍しい埴輪がそのままの状態で大数量(100点以上)に出土したという理由で、この造り出しを見せる整備方針に変更し、現在の宝塚古墳公園が造られました。

なお、船形埴輪をはじめとする出土した埴輪については、来月号で詳しくお伝えします。

◆宝塚2号墳のすごいところ

全長90mの帆立貝式古墳とよばれる古墳で、後円部は3段、前方部は2段の階段上になっていることが分かりました。また、古墳の一番高いところには、5.2m×7.5mほどの小石が散らばった区画の遺構が確認されました。これは、おそらく埋葬部分の上につくられた儀式をするための施設だと考えられます。また、2号墳の中心軸は1号墳の造り出しを向いており、2号墳の権力者は、1号墳の後継者だと考えられています。

【松阪市文化財センターの広報活動】

「はにわ通信」や「広報松阪」は、文化財センターの事業を市民のみなさんにお知らせしたり、文化財を中心とした啓発普及活動を知っていただいたりする大切な媒体です。

その中でも、「はにわ通信」は、文化財センターの広報の中心となるものです。文化財センター開館以前の埋蔵文化財整理所ころは、大昔の事を調べていることから、「古代」というタイトルから始まりましたが、その後「松阪は古墳の調査例が多く、しかもいろいろな種類の埴輪が出ているのが他市と比べての特徴だ」などの意見から、平成7年4月からは「はにわ通信」に変更となり、平成8年10月以降の文化財センター開館後も継続され現在に至っています。

文化財センターでは、事業の内容や埋蔵文化財の市民への理解、啓発普及活動と、ギャラリーを通じた文化活動の状況を、今後も「はにわ通信」を中心にしてお知らせいたしますので、よろしくご支援のほどお願いします。



年度別にまとめた今までの「はにわ通信」

文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物予定

【はにわ館】 入館料 110円 18歳以下無料 開館時間 9:00~17:00 入館は16:30まで

第1展示室 常設展 「宝塚古墳の謎」 文化財センターの情報はこちら

第2展示室 ◆冬季企画展 「三雲地域の遺跡」 3月24日(日)まで

【ギャラリー】 入場無料

第1~3G ◆令和5年度 公民館まつり「作品展示会」 3月1日(金)~3月3日(日) 9時~16時

第1G ◆第100回 松阪銀鈴会 写真展 3月8日(金)~3月10日(日) 10時~17時 ※最終日は16時まで

第2G ◆2023年度 南勢地区高等学校美術展 3月12日(火)~3月17日(日) 9時~17時 ※最終日は15時まで

★ギャラリー企画展 第1G 「船形埴輪を未来へ~宝塚古墳発掘調査開始25周年記念~」 3月15日(金)~3月31日(日) 9時~16時半

★ワークショップ 第3G 「ステンシルで遊ぼう」 3月20日(水・祝)①10時~正午 ②13時半~15時半 材料費500円/個 各回10人 ※要予約 申し込みは3/12(火)~3/17(日)に電話または直接文化財センターへ

< 3月の休館日 4日(月) 11日(月) 18日(月) 21日(木) 25日(月) >

【発行】松阪市文化財センター

【☎】0598-26-7330

【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/>

3月15日(金)から31日(日)まで、文化財センター第1ギャラリーで船形埴輪の写真展を行います。今後も松阪市文化財センターでは、「郷土を愛する心」を育む活動を行い、文化遺産を未来につなげていければと考えています。

